

「まじゅん」とは、
沖縄の言葉で「一緒」の意味。
会員の皆様とともに歩むという
想いがこめられています。

まじゅん

第62回

商工会全国大会が開催

～21世紀商工会準グランプリを受賞～

11月10日(木)、NHKホールにて「第62回商工会全国大会」が開催され全国から約2400名沖縄県から61名が参加しました。当日は来賓として岸田文雄内閣総理大臣、西村康稔経済産業大臣のほか、国会議員や関係団体などの多くの来賓を迎え大いに盛り上がりしました。表彰では中小企業長官表彰をはじめ各賞の授与式が行われ、沖縄県では、21世紀商工会グランプリにて準グランプリを受賞した沖縄県商工会連合会、米須義明会長と福祉共済部門で優秀商工会受賞のうるま市商工会の石川満会長が登壇し全国連の森会長より表彰される栄誉に浴しました。

令和4年度 受賞者一覧

1 21世紀商工会グランプリ

【準グランプリ】沖縄県商工会連合会および県下34商工会

2 中小企業庁長官表彰

役員功労者の部(2)

渡嘉敷勉 恩納村商工会 理事 又吉直也 恩納村商工会 理事

優良常勤役職員の部(2)

平良雄史 沖縄県商工会連合会 専門経営指導員
玉城直樹 沖縄県商工会連合会 専門経営指導員

3 全国商工会連合会会長表彰

優良青年部・女性部(2)

渡嘉敷村商工会青年部 渡嘉敷村商工会女性部

役員功労者の部(23)

仲松友幸 宜野湾市商工会 理事
金城誠 糸満市商工会 理事
村山博子 嘉手納町商工会 会長
新垣房枝 嘉手納町商工会 理事
東恩納直樹 北谷町商工会 理事
當山孝祥 北谷町商工会 理事
安里瑞枝 中城村商工会 監事
垣花恵忠 南大東村商工会 会長

藤原朋子 宜野湾市商工会 理事
上原由美子 糸満市商工会 理事
東江清隆 嘉手納町商工会 副会長
山田幸子 嘉手納町商工会 理事
照屋勝規 北谷町商工会 理事
奥濱一樹 中城村商工会 会長
玉城勇 南風原町商工会 理事
山内昌安 南大東村商工会 副会長

下地寛正 石垣市商工会 副会長
當間進 豊見城市商工会 監事
仲眞良邦 嘉手納町商工会 理事
國場永健 北谷町商工会 理事
堀川加代子 北谷町商工会 理事
前田吉秋 中城村商工会 副会長
国吉栄治 渡嘉敷村商工会 理事

女性部功労者の部(1)

仲間綾子 沖縄県商工会女性部連合会前会長
中城村商工会女性部

常勤役職員の部(3)

大城盛治 宜野湾市商工会 経営指導員
宇良文乃 中城村商工会 記帳専任職員
仲本有香 糸満市商工会 補助員

4 事業推進優良商工会(福祉共済部門)

全国商工会連合会推薦枠

【純増口数50口以上】

優秀商工会第2位うるま市商工会

【会員数に対する純増割合10%以上】

優良商工会▷伊是名村商工会 宜野座村商工会 中城村商工会
伊平屋村商工会 八重瀬町商工会

都道府県商工会連合会推薦枠

北谷町商工会

CONTENTS

2～4P ●新年のご挨拶

5P ●神奈川県横浜市鶴見区視察研修
●商工会トップセミナーin南大東島を開催
●自動車事故費用共済 販売開始

6P ●第25回商工会特産品フェア「ありんくりん市」
●ニッポン全国物産展2022開催
●地域支援機関連携フォーラムを開催!!

7P ●全国会長会

●名護市商工会50周年式典
●新任職員紹介
●シルバー派遣事業のご案内!

8P ●小規模企業共済のご案内



大会会長挨拶
全国連商工会連合会 森義久会長



来賓祝辞 岸田文雄内閣総理大臣



21世紀商工会グランプリ 受賞式
左 沖縄県商工会連合会 米須義明会長



事業推進優良商工会等表彰 共済部門
商工会福祉共済 中央 うるま市商工会 石川満会長



沖縄県商工会連合会
会長 米須 義明

明けましておめでとうございます。令和五年の新春を迎えるにあたり、会員の皆様をはじめ、関係各位におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ禍が長期化する中においても地域経済の立て直しに向けた取り組みが行われた一年でした。令和二年から制限されていた外国人観光客の入域も昨年

六月から段階的に再開され、各地で開催されるイベントも感染対策を取りつつ、コロナ前に近い状態で開催する動きを見せました。

本会におきましては、沖縄の産業まつりと同時開催の第25回商工会特産品フェア「ありんくりん市」を三年ぶりに奥武山公園で開催することができました。過去二年間は規模を縮小しての開催でしたが、ようやく通常開催に近い形で実施することができ、商工会地域のバラエティに富んだ特産品を広く県民の皆様へPRすることができました。

また、昨年は沖縄県の本土復帰50周年の年であり、商工会法が沖縄県に適用され50年が経過した年でもあります。その記念すべ

き年に全国都道府県商工会連合会会長が一堂に会する全国会長会を本県で開催することができました。また、11月には商工会全国大会において優良商工会・県連顕彰「21世紀商工会グランプリ」で、商工会連合会と34市町村商工会が準グランプリを獲得できたことは、感慨もひとしおであり商工会事業を進めるうえで大きな励みとなります。

折からの国際情勢は混沌とし、原材料や原油価格の上昇、さらに円安による輸入価格の高騰が追い打ちをかけ、多くの事業者が厳しい経営を強いられております。

このような状況の中、我々商工会は県内最大の組織であり地域に根差した唯一の経済団体として、行政当局をはじめ関係機関との連携を一層強化し、「すべては会員のた

めに」をスローガンに掲げ、役職員が一丸となって中小・小規模事業者を支援すべく伴走型支援に邁進してまいります。

令和五年は卯年であり飛躍と向上の年と言われております。また、商工会連合会設立50周年を迎える年でもあります。本会は50年の歴史を踏まえ、地域経済の大きな飛躍と会員各位の事業経営の一層の向上に貢献できるよう努めてまいります。

結びに、本年が県内各地域の商工会会員の皆様並びに関係各位にとりまして明るい一年となりますよう祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

令和五年 元旦



沖縄県知事
玉城 デニー

はいさい、いいそーぐわちでーびる

新年、明けましておめでとうございます。

沖縄県商工会連合会並びに各商工会会員の皆様におかれましては、気持ちも新たに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

沖縄県商工会連合会におかれましては、日頃から地域商工業の振興と社会福祉の増進に御尽力され、県経済の発展に大きく貢献さ

れていることに対して、心より感謝申し上げます。

コロナ禍に加え原油・原材料価格の高騰などの影響により、昨年は、中小企業・小規模事業者にとって厳しい経営環境が続く一年でありました。

このような中、事業者にとって最も身近な相談窓口である商工会におかれましては、補助金の申請サポート、金融相談、商工会特産品フェア「ありんくりん市」の開催などの支援に精力的に取り組まれていることに対しまして、深く敬意を表します。

また、昨年11月に開催された第62回商工会全国大会において、過去最多となる会員数を実現した沖縄県商工会連合会及び県内34商

工会が、21世紀商工会グランプリでの準グランプリ賞を受賞したことは、厳しい状況下において、商工会が頼りにされていることの一つの表れであると考えております。

沖縄県としましては、県内企業数の99%以上を占める中小企業・小規模事業者の皆様が、生産性向上や雇用の質の改善等に取り組む、その成果を働く人に分配することで、未来への投資が生み出されるサイクルが構築され、持続可能な社会経済の成長にも繋がるものと考えており、中小企業等の更なる成長発展に向け取り組んでいるところです。

沖縄県商工会連合会の皆様におかれましては、引き続き、経済の活力源である中小企業・小規模事業者の振興と、沖縄県経済の一

日も早い回復のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

また、昭和48年に設立された沖縄県商工会連合会は、今年で創立50周年の節目を迎えると同っており。離島を含めた県内全域の地域商工業を支援する中核団体として、更なる飛躍を遂げられますことを期待いたします。

結びに、沖縄県商工会連合会並びに各商工会会員の皆様にとって、新しい年が健康で幸多き年となりますことを祈念申し上げ、新年の御挨拶といたします。

くとうしん、ゆたさるぐとう、うにげーさびら

令和五年 元旦



内閣府沖縄総合事務局
局長 田中 愛智朗

令和5年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

沖縄県商工会連合会及び各市町村商工会の皆様におかれましては、県内の中小企業・小規模事業者の支援に常日頃より御尽力いただいております。

また、昨年は「第62回商工会全国大会」で21世紀商工会グランプリ準グランプリ賞を受賞



全国商工会連合会会長
会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。令和五年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

旧年は、長期化するコロナ禍の影響に加え、ウクライナ問題や急激な円安、更にはエネルギー・原材料価格の高騰など、地域の中企業・小規模事業者にとって厳しい状況が続きました。

新型コロナウイルスの影響はまだ続いて

されました。これも沖縄県商工会連合会及び各市町村商工会の皆様による手厚い支援や高度な人材育成など、日々の御尽力の賜物であり、深く敬意を表します。

さて昨年は、令和2年の年明けから続く、新型コロナウイルス感染症に加えて、ウクライナ危機や円安の影響などを背景とした、国際的な原材料価格やエネルギー・食料品等の価格高騰により県内の中小企業・小規模事業者の皆様の経営環境は依然厳しい状況にあります。

政府としましては、日本経済を取り巻くこれら厳しい局面を乗り越えるため、新しい資本主義の旗印の下、「物価高・円安への対応」「構造的な賃上げ」「成長のための投資と改革」

がありますが、我が国経済の先行きの見通しが不透明な中、全国の中小企業・小規模事業者の皆様は、不安を抱えながらも、懸命に事業活動の継続に取り組んでおられることと存じます。

こうした中、昨年十一月に開催した第六十二回商工会全国大会では、全国各地から約二、四〇〇名の商工会関係の皆様にご参集いただき、岸田内閣総理大臣をはじめ数多くのご来賓のもと、「中小企業・小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実施」や「地域を支える小規模事業者に対する支援策の大幅拡充」など、六項目について満場一致で決議しました。

この度の決議項目を実現し、この未曾有の危機を乗り越えるためにも、今後も中小企

業を重点分野とした「物価高克服・経済再生実現のための総合的な経済対策」を、昨秋に決定しました。

具体的には、中小企業等の賃上げ環境整備として、継続的な事業再構築・生産性向上への挑戦・円滑な事業承継を支援するとともに、信用保証制度において新たな資金需要にも対応する制度を創設するほか、スタートアップの成長加速、グリーン・トランスフォーメーション、中小企業等の輸出拡大など新たな事業分野に挑む事業者を支援し、社会構造・産業構造の転換を進めてまいります。

また、当局におきましても、地域経済の持続的発展に向け沖縄県商工会連合会及び各市町村商工会の皆様をはじめ、よろず支援拠点

業・小規模事業者の声を国等に届け、商工会組織を挙げて、きめ細やかな伴走型の支援に全力を注いでまいります。

全国の小規模事業者が減少しているなか、昨年度は五千を超える商工会員が増加しました。一昨年度に引き続き二年続けての会員増となりました。これも偏に、一年以上続くコロナ禍の中で、商工会の役職員の皆様が一丸となって地域の事業者を支え続けてこられた、その活動に対する大きな期待のあらわれであると感じております。

新たな年も、インボイス制度の導入、デジタル社会や脱炭素化社会への転換、円安によるインバウンド需要への対応、事業承継の加速化など、多くの課題がありますが、インボイス制度に係る支援措置については引き続

など関係機関・団体の方々との連携を進めながら、中小企業・小規模事業者の支援に重点的に取り組んでまいりたいと考えております。

結びとなりますが、本年が沖縄県商工会連合会、各市町村商工会の皆様及び中小企業・小規模事業者の皆様にとって輝ける1年になりますことを心から祈念しまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

令和五年 元旦

き注視をしつつ、会員の皆様の実状に応じたきめ細かな支援を実行する体制を構築し、事業を推進していく所存であります。

ポストコロナ時代において、地域に根差した唯一の経済団体として、「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますように心よりご祈念申し上げます。

令和五年 元旦

二〇二五 今年も実り多き一年でありますように。



沖縄県商工会青年部連合会
会長 金城 孝文

令和五年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、商工会青年部連合会事業に多大なご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大

防止と経済活動の両立、原油・原材料価格の高騰、DXやインボイス制度・働き方改革への対応など、急速な事業環境の変化により、依然厳しい状況が続いた一年でした。

私たち青年部連合会は『今日の出会いが未来を創る!』をスローガンとして掲げ、部員増強、情報化や広報活動の強化、研修事業・社会福祉事業・経営革新・Google Workspaceの登録推進、被災地の復興支援活動を重点事業として、全力で取り組んでおります。

特に、地域社会貢献事業の一環として新規に実施した「スポーツ少年育成事業

(impulse杯)では、二十一世紀を担う少年・少女の身心ともに健全でたくましい育成に寄与することを目的に、県内初の小学三年生以下の大会として「二〇二二沖縄県商工会青年部連合会旗争奪第一回沖縄県学童軟式野球大会」を開催し、部員が一丸となって実施することができたと確信しております。

我々商工会青年部は、次世代に明るい未来を繋ぐ者として「かけがえのない人たちと、かけがえのない地域の為に」という使命を果たすべく、商工会青年部のネットワークをフルに活用することでこの窮地を打破



沖縄県商工会女性部連合会
会長 浦内 由美子

令和五年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、商工会女性部連合会に格別なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、観光関連、雇用情勢、個人消費において持ち直しの動

きがみられたものの、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響やウクライナ情勢の深刻化、円安や原油・エネルギー価格の高騰、人手不足等により、中小・小規模企業は厳しい環境におかれていました。

また、急速な経済環境の変化に伴い、中小・小規模企業は収益力の改善やポストコロナへの段階的な移行が求められ、価格転嫁やDXへの取り組み等、引き続き景気回復に向けた努力をしていかなければならない状況が続いております。

この様な状況下において、私たち沖縄県商工会女性部連合会は、更なる経営知識と教養を深めるだけでなく、地域経済を牽引

する女性リーダーとしての資質向上を目的とした研修会(商工会女性部員研修会、商工会女性部トップセミナー、商工会女性部主張発表大会等)を開催しました。

そして、女性の特性を活かした社会一般の福祉の増進に資する事業(交通安全普及運動、花いっぱい運動、おもしろ募金運動、輝く女性部活躍推進基金、災害対策100円積立基金等)も実施して参りました。

また、商工会女性部は部員数750名を超える女性総合経済団体であり、そのネットワークをフルに活用し、女性の感性を活かした新たな発想力で地域経済の活性化に寄与し、明るく楽しい地域づくりに助力で

し、先人の教えに学びつつ未来に向けた活力ある社会の創出に向け、自覚と責任をもって、青年部活動に励んでまいりたいと思います。

年頭にあたり、新しいこの一年が実り多い年となりますよう、青年部の益々の発展と、皆様のご多幸、ご繁栄を心より祈念申し上げ、新春のあいさつといたします。

令和五年 元旦

きるよう引き続き様々な活動に取り組んでまいります。

結びとなりますが、皆様と皆様のご家族にとつて、健康と実り多き一年となるように祈念申し上げ、新春の挨拶とさせていただきます。

令和五年 元旦



第62回 神奈川県横浜市鶴見区視察研修

11月11日から12日まで、神奈川県横浜市鶴見区にて視察研修が実施されました。

令和4年4月から9月までNHKで放送された連続テレビ小説「ちむどんどん」の舞台となった横浜市鶴見区、京浜協業地帯の一角は沖縄県出身者が多く「沖縄タウン」と呼ばれています。

鶴見沖縄県人会館にて「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト実行委員会委員長の下里優太氏を講師にお迎えし、鶴見区の歴史と現状について学びました。

横浜鶴見プロジェクト委員会は、「ちむどんどん」の放送に合わせ立ち上げし、鶴見区の魅力を発信、地域活性化を目指しています。

指しています。

放送開始前からドラマのファンを「横浜鶴見」のファンにすることを目的とし、認知してもらうだけでなく実際に足を運んでもらうため、これまでのNHK朝ドラに係るプロモーションの特徴を分析し、プロモーション戦略を立てている様子がうかがえました。

ドラマ放送終了後も、引き続き「横浜鶴見」の地域活性化に向け新たな目標を掲げているとのことでした。

研修後は、横浜・鶴見沖縄県人会の皆様との懇親会を開催し交流を深めました



講師 ちむどんどん横浜つるみプロジェクト委員会委員長 下里優太氏



視察研修の様子



鶴見区仲通の様子



横浜鶴見沖縄県人会 鶴見区仲通の様子

Special Report 2

商工会トップセミナーin南大東島を開催

令和4年9月27日(火)～28日(水)の日程で、南大東村において商工会トップセミナーを開催しました。

商工会の組織運営を担い、かつ、地域の繁栄と小規模事業者等商工業者の発展を牽引する重要な役割を担う商工会長が一堂に集い、トップリーダーとしての資質の向上と互

いの連携を強化することを目的に40名が参加しました。

講師は、沖縄県商工労働部の砂川健産業雇用統括監(WEB参加)、全国商工会連合会の後藤準常務理事、南大東村の沖山恒久前教育長をお招きし、県の中小企業振興施策、中央情勢、南大東島の産業と歴史についてご講話頂きました。

産業視察としては、コンテナ型植物工場、テリハボク加工所、星野洞、漁港を視察し、地域資源の産業活用について理解を深めることが出来ました。

また、併催した第1回会長会では、ハラスメント防止への取り組み説明と防止宣言を行いました。

商工会を取り巻く環境や、中央の情勢、国や県の経済政策等を理解する良い機会となり、コロナ禍の地域経済振興に資する有意義な研修会となりました。



NEW RELEASE

自動車事故費用共済2023年より販売を開始します



もしもの時、お手軽な掛金でもう一つの安心を
あなたの誠意をカタチに沖縄県共済組合が応援します
詳しくは最寄りの商工会へお問い合わせください。



商工会特産品コンテスト最優秀賞(県知事賞)が決定!!

商工会の特産品フェア「ありんぐりん市」の出展事業所の特産品の中から選出する特産品コンテストを今年も実施。今年は食品の部35品、非食品の部17品のエントリーがあり、第1次、第2次審査を経て、最優秀賞(県知事賞)、優秀賞(県連会長賞)、奨励賞、審査員特別賞の9品目を決定しました。最優秀賞(県知事)は以下の通り。

優秀賞(県連会長賞)、奨励賞、審査員特別賞については、こちらのQRコードからご覧になれます。



区分	部門	商品名	事業所名	商工会名
最優秀賞 (県知事賞)	食品の部	もずくとアーサぞうすい	アーサの安里	北中城村商工会
	非食品の部	おんなブルー	琉球ガラス匠工房	恩納村商工会

第25回商工会特産品フェア 「ありんぐりん市」を 3年ぶりに奥武山公園で開催!!

3年ぶりに沖縄の産業まつりが奥武山公園で開催される(10月21～23日)ことに伴い、商工会特産品フェア「ありんぐりん市」も奥武山公園第2会場で開催しました。今年も全34商工会69小間(3年前は86小間)が出展しました。2小間のテントの隣の一小間空けてのレイアウトとなり、空きスペースでお客様が試飲や試食を行える、ゆったりとした空間となりました。会期中の来場者は主催者発表で約24万人で「ありんぐりん市」の売上も4,000万円超となり、歴代2位の売上(歴代1位は3年前の約4,600万円)となりました。出展事業者並びに職員の皆様、お疲れ様でした。

ニッポン
全国
物産展

ニッポン全国物産展に沖縄から7事業所が出展し、 沖縄産品を販売・PR!!

今年も池袋サンシャインシティにおいて47都道府県の特産品やグルメを集めたニッポン全国物産展が11月18～20日の3日間開催されました。3日間で売上累計5,584千円、来場者数5.8万人が来場されました。沖縄からは7事業所が出展して、テビチ唐揚げやもずく天ぷら、もずく入り沖縄そば、イダゴのたこ焼き、県産の素材を使ったコルネ、モリンガのタブレット、与那国の花酒などを様々な特産品を紹介、販売しておりました。



地域支援機関連携フォーラムを開催!! (よろず支援拠点事業)

本会と沖縄県よろず支援拠点は、金融や行政など関係機関の代表者らが危機感を共有し、新たな支援制度の活用や連携を確認するための地域支援機関連携フォーラムを11月9日(水)に沖縄県水産会館にてハイブリッド方式で開催しました。

経営改善支援のスペシャリストである板橋区立企業活性化センターの中嶋修氏からコロナ禍の事業者支援について板橋モデルの紹介がありました。

更にフォーラムのパネルディスカッションでは、県信用保証協会の保証が付いた実質無利子・無担保の「ゼロゼロ融資」の返済ピークが来年の5月に迫ってきていることにどう対応するかが話し合われました。

同融資のうち、およそ46%に当たる763億5千万円(4853件)が来年に集中しており、また、沖縄金融開発金庫は約1万8千件のコロナ関連融資を実行しており、そのうち約7千件が初めて金庫から借りる新規取引先となっております。

金庫の返済開始のピークは4～6月といい、信用保証協会のピークを合わせ、年度初めから事業者の返済原資確保や資金繰りが困難になる事が考えられることから、会員事業所の皆様は、早目に商工会にご相談ください。



名護市商工会50周年式典

2022年11月8日(火) ホテルゆがふいんおきなわにて名護市商工会設立50周年式典が開催されました。会場には来賓をはじめ会員や市職員など多くの関係者が訪れました。

開催にあたり名護市商工会山端会長は設立から50周年という大きな節目を迎え会員皆様、歴代役職員に深くお礼を申し上げるとともに、また新たな気持ちで今後の100周年を見据えて役職員一丸となって商工会事業に取り組んでいくと述べられました。

式典では、商工会事業に寄与した10名を役員功労者として表彰し、代表して金城哲成顧問が挨拶を述べました。

来賓を代表して渡具知市長、金城議会議長、沖縄県商工会連合会米須会長が祝辞を述べました。

式典終了後、祝賀会が行われ多くの会員・関係者が参加しました。



50周年記念式典受賞者



挨拶を述べる山端会長

全国会長会

10月12日北谷町にて令和4年度全国会長会が開催されました。沖縄県で全国会長会が開催されるのは初めてであり、全国各地から60名あまりの都道府県連合会長が参加しました。

会議では、小規模事業者対策予算の国への概算要求54億8千万円にすることや、第62回商工会全国開会での意見表明項目では、中小企業や小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策等について審議し、全会一致で可決しました。また森全国連合会長より「我々が行う要望を組織一丸となって支持していただければ大変心強い、本土復帰50周年の節目に沖縄県で全国会長会を開催できたのはとてもうれしい」と挨拶がありました。



全国会長会の様子 ヒルトン沖縄北谷リゾート

new
employee

新任職員紹介



竹富町商工会

経営指導員
崎原 盛紀

昨年9月に竹富町商工会に着任しました。事業者様が求めていること、自分自身が商工会の「経営指導を行う担当者として」やるべきことを意識しながら、日々の仕事に取り組みたいです。宜しくお願いします。



北中城村商工会

記帳指導員
仲本 和真

今年の10月から北中城村商工会に赴任しました。うるま市出身の仲本和真と申します。まだまだ慣れない事も多々ありますが日々精進してがんばります。よろしくお願いします。



与那原町商工会

記帳指導員
山城 勇人

10月より与那原町商工会へ記帳専任職員として赴任しました山城と申します。会員の皆様へ親切・丁寧な対応を心掛け、信頼される商工会職員になれるよう頑張っております。よろしくお願いします。

令和4年度 高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー派遣事業のご案内！

臨時的・短期的又は軽易な業務

下記の市町にあるシルバー人材センターにお気軽にお問い合わせ下さい。

名護市、うるま市、宜野湾市、北谷町、西原町、豊見城市、糸満市、南城市、石垣市
(公社)沖縄県シルバー人材センター連合

安心

安全

国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1

経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2

掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3

受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

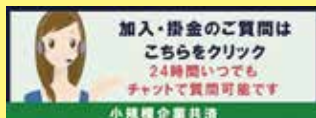
共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

チャットボットなら24時間・365日お問い合わせにお答えします

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。
詳しくは下記のQRコード又はホームページからご確認ください。



小規模共済

検索

詳細は
こちらから



Be a Great Small.
中小機構